

命を守る

不透過型

透過型

土砂災害防止についての

絵画・作文を募集します

土石流、地すべり、がけ崩れなどの

土砂災害のようすや砂防しせつ

(砂防えん堤など)を見学したときに

見たこと、感じたこと、考えたことを

ドンドン送ってください。

応募について

内容・大きさ

絵画のかき方、大きさは自由。作文は400字詰め原稿用紙で小学生低学年は2～3枚(800～1,200字)、高学年は3～4枚(1,200～1,600字)、中学生は4～5枚(1,600～2,000字)。

どちらも未発表のものに限ります。

応募期間

令和7年6月1日～9月15日まで

応募資格

小学生・中学生

送り先

あなたの住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を記入し、都道府県庁砂防主管課

「土砂災害防止に関する絵画・作文募集」担当あて

賞

最優秀賞／優秀賞

発表

令和8年2月中

表彰

令和8年3月中旬に国土交通省又は各都道府県において行います。

これまでの入賞作品は国土交通省砂防部Webサイトで見ることができます。
https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_sakubun.html



どしゃさいがいのようなす

土砂災害ってなに？

大雨などが引き金となって、大量の土砂が崩れたり動いたり、水と一緒に流れたりすることによって起こる災害のことです。地震の揺れが直接の原因となって起こる土砂災害もあります。また、大きな地震のあとは、地盤が崩れやすくなっているため、少しの雨や余震でも土砂災害が起きやすくなります。



がけ崩れ(斜面崩壊)

急な斜面が崩れる

- 傾斜が30度以上ある斜面が危ない。
- 大量の雨が地中にしみ込むと起きやすい。
- 大雨の時に一瞬のうちに起こることが多いため、逃げ遅れて助からないおそれもある。
- 雨が止んだ後に起こることもある。雨が止んでも数時間は注意。
- ぐずれた高さの2倍くらいのところまで土砂がおそってくることもある。



がけ崩れの前ぶれ



こんな変化に注意

土砂災害の前ぶれ(前兆現象)

身のまわりでこんな現象が起これたら、すぐに近所の人や隣家に知らせ、安全な場所に避難しましょう。特に大雨が降っているとき、險ったあとは要注意です。



土石流

山から崩れた土や石が、水といっしょになって、ものすごい勢いで流れ下ってくる

- 大雨が発生の引き金になる。梅雨や台風の時期は特に注意。
- 速いときは時速40キロ以上。大きな岩も流してしまう。
- 雪だけ水で発生することもある。



土石流の前ぶれ



地すべり

やや傾斜のゆるい斜面が、広い範囲にわたってかたまりのまま動く

- 雨水や雪どけ水が地中にしみ込んで起こる。
- 家や田畑といっしょに大地がゆっくり動くこともあり、突然一気に何十メートルも動くこともある。
- 地震が原因で起こる地すべりもある。



地すべりの前ぶれ

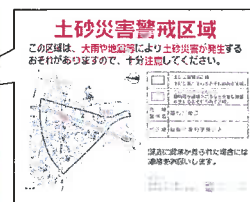


ここにあげたのは前兆現象の一例です。このほかにも「いつもと何か違う、変だ」と感じたら、役場や近所の人に知らせて安全な場所に避難してください。

土砂災害警戒区域の看板

近所にこういう看板はないですか？

がけ崩れ、土石流、地すべりの危険が大きい場所を示しています。これらの場所は特に注意しましょう。



河道閉塞(天然ダム)

崩れた土砂が川をせきとめる

- 地すべりやがけ崩れの土砂、土石流で流れてきた土砂が、ダムのように川をせき止める。
- 天然ダムの上流側は湖のように水がたまり、家や田畑が水につかる。
- 天然ダムはやがて、たまった水の方で一気に崩れ、下流に土石流が押し寄せる。

